

「ふれあいまつり」に参加しました！



今年もいよいよ残りわずかとなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

9月29日（土）に「ふれあいまつり」が開催されました。5西病棟では、地域の皆様にBFHや当院の母乳育児への取り組みをもっとよく知ってもらうため、『BFH 紹介コーナー』を出展しました。今回は「ふれあいまつり」に参加したスタッフの感想をお届けします。

今年は5西病棟助産師3名が参加しました。今回はBFHの取り組みについてのポスター掲示・新生児人形の抱っこ体験・妊婦体験に加え、初めてメインステージでの発表も行いました。紹介コーナーでは助産師志望の看護学生さんがポスター掲示を見て「改めて助産師の仕事に興味を持った」と話してくれました。また、新生児人形の抱っこ体験をしたご年配の方がご自分の出産や育児の思い出などを話して下さいました。そして、当院で出産された方が「助産師さんに会いたいと思って来ました!」と赤ちゃんを抱っこして遊びに来てくれました。助産師にとっては何よりも嬉しい言葉です。



メインステージでの発表では40名ほどの市民の方にご参加頂きました。当院での取り組みの紹介、おっぱいクイズ、災害時の知識について情報提供を行いました。多くの方に母乳育児について知って頂く機会になったと思います。男女、年齢問わず色々な方々とお話し、交流をもったことで今後の助産師活動のヒントももらえました。特におっぱいクイズは大変盛り上がり、皆さん真剣に悩まれて回答して下さいました。来年もまた取り組んでいきたいと思えます。

当日は奥田病院長、杉本看護部長をはじめ職員の皆様にもご協力を頂きました。病院長にはおよそ10kgもある妊婦ジャケットを装着した妊婦体験もして頂きました。

皆様のご協力に感謝申し上げます。

5西病棟 広報担当

